

作品 No.254



生きものの“つぶやき”：
「お着替え完了！」

エッセイ：

家の庭にナミアゲハが飛んできて、食草である柑橘系（河内晩柑）の葉に産卵しました。

毎日観察していたら、孵化してどんどん葉を食べ、成長していきました。

偶然脱皮直後の幼虫に遭遇したので、嬉しくなって思わず写真を撮りました。

脱皮して一回り大きくなり、心なしか誇らしげに見えます。

思わず、「上手に脱いだね！」と声をかけてしまいました。

このまま成長し、大人のチョウになっていく過程を見られることに喜びを感じました。

(201 字)

生きものの紹介:

ナミアゲハ

チョウ目アゲハチョウ科

日本では人家の周辺によく見られるなじみ深いチョウ。単に「アゲハ」とも呼ばれる。

撮影場所・日時:

東京都杉並区・2021年9月20日

応募者の自己紹介:

1. 坂野ゆとり／お茶の水女子大学附属高等学校・2年
2. 所属：吹奏楽部、大自然科学部
3. 将来の夢：国際的な仕事

審査委員会からのコメント

脱皮直後の決定的瞬間を捉えた作品。葉の鮮やかな緑色や水滴の光の反射、幼虫の体の模様がとても美しい。

作品 No.251



生きものの“つぶやき”:

「どこから見ても葉っぱでしょ？」

エッセイ:

学校のテニスコート脇のアジサイの葉の上に、枯葉がのっていました。

枯葉そっくりだけど、よ〜く見ると顔と足がついている！

これはもしかして、枯葉ではなくアケビコノハではないか。

図鑑で見たことはあっても、実物は初めて見たのでびっくりしながら急いで写真を撮りました。

こんなにうまく枯葉になっていて、まるでかくれんぼをしているよう。

このつぶやきに対する私の返答は、こうです。

「アケビコノハさん、枯葉の真似をしても私の目はごまかせないよ。」 (213字)

生きものの紹介:

チョウ目ヤガ科の大形の蛾の一種。

住宅街で見かけることも多く、枯葉に擬態する。

撮影場所・日時:

東京都文京区・2021年10月20日

応募者の自己紹介:

1. 坂野ゆとり／お茶の水女子大学附属高等学校・2年
2. 所属：吹奏楽部、大自然科学部
3. 将来の夢：国際的な仕事

審査委員会からのコメント

被写体が素敵です。よく見つけることができましたね。アケビコノハがいい色してます。擬態は不思議ですね。飛びにくそうですが、生き残るにはよかったですね。